

資料番号	4
------	---

令和4年12月15日
課名 商工労働局 コア機動的経済支援プロジェクト・チーム
担当者 担当課長 三牧
内線 3460

新型コロナウイルス感染症等に係る事業者支援等の状況について

1 要旨

新型コロナウイルス感染症の感染拡大や原油価格・物価高騰に伴い実施した事業者支援の進捗状況及び今後の取組について報告する。

2 主な事業の進捗状況 (事業継続と雇用維持に向けた短期的取組)

(1) 離転職者等就業支援事業

① 事業概要

ア 求人ニーズの掘り起こし強化とコーディネート機能の強化

新型コロナウイルス感染症等の影響を受けている離転職者等を支援するため、「働きたい人全力応援ステーション」において、民間のノウハウを活用して、求職者の適性及びニーズに対応した求人開拓や、個別キャリアコンサルティングによる就業相談、マッチングから定着までを伴走型により支援

イ 子育て世代女性の就業支援

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて離職した女性や再就職を希望する子育て世代の女性等を支援するため、「わーくわくママサポートコーナー」において、Web専用窓口の設置や就職活動中の託児料支援などにより就職を支援

② 進捗状況

ア 求人ニーズの掘り起こし強化とコーディネート機能の強化

利便性向上を図るため、令和4年6月から開所時間を拡充（19：00まで開所する日を設定）

拠点箇所	広島	福山
拠点名称	働きたい人全力応援ステーション ひろしま	働きたい人全力応援ステーション ふくやま
所在地	広島市中区基町12-8宝ビル7階 (ひろしましごと館と同じフロア)	福山市西町2丁目10-1 福山商工会議所ビル5階
開所時間	月曜～金曜、第2・第4土曜 10:00～18:00 (火・木は19:00まで)	月曜～金曜、第3土曜 10:00～18:00 (火は19:00まで)
相談方法	対面、電話、メール、Web、出張相談会	
委託先	株式会社アソウ・ヒューマニーセンター広島支店	
実績	<ul style="list-style-type: none"> 求職登録件数：1,386人（令和3年度登録593人、令和4年度登録793人） 就職決定件数：602人（令和3年度決定250人、令和4年度決定352人） <p style="text-align: right;">（令和4年11月30日時点）</p>	

イ 子育て世代女性の就業支援

・「わーくわくママサポートコーナー」相談者数：466人，就職者数：283人

(令和4年11月30日時点)

③ 今後の対応

ア 求人ニーズの掘り起こし強化とコーディネート機能の強化

特に求職活動が長期化するなど厳しい状況にある中高年層の離転職者への支援に重点を置き，求人開拓や個々の状況に応じたきめ細かいキャリアコンサルティングを実施する。

イ 子育て世代女性の就業支援

子育て支援施設等へのリーフレット配架やWEB広告等を活用した「わーくわくママサポートコーナー」の周知により利用促進を図り，就職希望者の早期就職を支援

(2) 外国人材受入企業等緊急支援事業

① 事業概要

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い，水際対策として国から要請されている入国後の待機に係る費用負担など，外国人材の受入に当たって生じる追加的費用を負担している中小企業等を支援

補助対象事業者	令和3年11月8日以降に入国した外国人材を受入れた県内中小企業等
補助対象期間	令和3年11月8日～令和5年2月28日
補助対象経費	雇用予定の外国人材が入国後に待機する期間中の宿泊費及び待機期間短縮のための検査費
補助対象となる外国人材	高度専門職，経営・管理，法律・会計業務，医療，研究，技術・人文知識・国際業務，介護，技能，特定技能，技能実習，特定活動のうち一部
補助率・額	補助率：1/2，補助上限額：4万5千円/人（1泊当たりの宿泊費上限額3千円，検査費上限額1万円）

② 進捗状況

申請件数：157件，問い合わせ件数：176件（令和4年11月30日時点）

③ 今後の対応

補助対象期間中に外国人材を受け入れた企業等の申請漏れがないよう，引き続き，経済団体等と連携した補助制度の周知を実施し，補助金の活用促進を図る。

(3) 商店街組織の運営支援事業

① 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化によって会費収入が減少し、運営費用の確保に苦慮している県内の法人格を有する商店街組織に対し、防犯カメラ、街路灯、アーケード等の商店街施設の維持・修繕・管理費用の一部を支援する。

補助対象者	県内の法人格を有する商店街組織（商店街振興組合、事業協同組合）
公募期間	令和4年5月13日～令和4年11月30日
補助対象経費	アーケード、共同店舗、地域交流施設、街路灯、防犯カメラ、路面舗装、駐車場、イベント広場、その他商店街等の機能を維持向上させるための施設又は設備に係る維持・修繕・管理に要する費用（消費税を除く）
補助金交付額	コロナ禍前の各商店街組織の年間支出規模に応じて算出した額（10～70万円）

② 進捗状況

32件の申請があり、その全てに対して、交付決定及び実績確定を行った（令和4年11月30日時点）。
交付決定額（実績確定額）：10,300千円

③ 今後の対応

現在受付・処理中の商店街組織に対し、補助金を交付する。

(4) 小規模事業者の地域特産品等販路開拓支援事業

① 事業概要

地域の特産品等を販売する「ひろしま夢ぷらざ」のアンテナショップとしての機能を強化し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内の小規模事業者等の販路開拓を支援する。

補助対象事業者	広島県商工会連合会（ひろしま夢ぷらざの管理運営者）
補助対象期間	令和4年4月1日～令和5年2月28日
補助対象経費	市場調査、専門家派遣による店舗運営・人材育成の強化、店舗改装に要する経費
補助率	補助率：10/10以内

② 進捗状況

- ・令和4年8月下旬 店舗改装工事
- ・令和4年9月7日 リニューアルオープン

③ 今後の対応

専門家活用による店舗運営・人材育成等の機能強化を図るとともに、商品開発等による販路開拓支援を行う。

(5) 観光誘客促進事業

① 事業概要

厳しい経営環境にある宿泊事業者や旅行業者を幅広く支援するため、国補助金（地域観光事業支援）を活用し、県内宿泊割引プランや県内旅行割引プランの造成に要する経費を支援するほか、宿泊割引等を利用する旅行者が旅行期間中に使用できる地域クーポン券を造成する。（令和4年10月10日までブロック割を実施し、10月11日から全国旅行支援割を開始した。）

【ブロック割】

○割引プラン造成支援

対象期間	令和4年4月1日(金)～令和4年10月10日(月・祝) ※令和4年4月29日(金・祝)～令和4年5月8日(日)は対象外 令和4年8月1日(月)～令和4年9月14日(水)は事業休止
誘客対象	県民及び中国・四国地方各県の県民 (6月1日から中国・四国地方に誘客対象を拡大)
割引上限	宿泊・旅行代金の1/2(上限:5千円/人)
補助対象者	宿泊事業者・旅行業者
利用条件	居住地及びワクチン接種歴(3回)やPCR検査等の陰性確認 ※広島県民の県内旅行に限り、60歳以上:3回接種、60歳未満:2回接種 (2回接種日から14日以上経過していること)

○地域クーポン発行

対象期間	令和4年4月1日(金)～令和4年10月10日(月・祝) ※令和4年4月29日(金・祝)～令和4年5月8日(日)は対象外 令和4年8月1日(月)～令和4年9月14日(水)は事業休止
配付対象	割引プランの利用者
配付上限	2千円/人
利用可能店舗等	土産物店・飲食店・公共交通機関など、地域クーポンに参画する県内の店舗等

【全国旅行支援割】

○割引プラン造成支援

対象期間	令和4年10月11日(火)～令和4年12月27日(火)
誘客対象	全国
割引上限	宿泊・旅行代金の40% ・交通付旅行商品 上限 8千円/人泊 ・上記以外 上限 5千円/人
補助対象者	宿泊事業者・旅行業者
利用条件	ワクチン接種歴(3回)やPCR検査等の陰性確認

○地域クーポン発行

対象期間	令和4年10月11日(火)～令和4年12月27日(火)
配付対象	割引プランの利用者
配付上限	平日：3千円/人，休日：1千円/人
利用可能店舗等	土産物店・飲食店・公共交通機関など，地域クーポンに参画する県内の店舗等

② 進捗状況

【ブロック割の状況（11月30日時点）】実施期間：令和4年4月1日～令和4年10月10日

	区分	金額・件数等	備考
宿泊プラン	補助額（見込）	763,626千円	
	利用人数（見込）	197,833人泊	4月1日～10月10日の利用人数
旅行プラン	補助額（見込）	1,022,972千円	
	利用人数（見込）	254,087人泊	4月1日～10月10日の利用人数
地域クーポン	利用可能店舗数	約5,000店舗	

【全国旅行支援割の状況（11月30日時点）】実施期間：令和4年10月11日～令和4年12月27日

	区分	金額・件数等
宿泊プラン	配分額	約1,345百万円
	予約・販売人数	約150,000人泊
旅行プラン	配分額	約6,087百万円
	予約・販売人数	約404,000人泊
地域クーポン	利用可能店舗数	約5,200店舗

- 全国旅行支援の対象期間が設定されたため，やっぱ広島じゃ割の実施期間を12月27日まで延長した。
- また，事業開始以降，配分補助金の利用実績の高い宿泊・旅行業者に対して，やっぱ広島じゃ割（県民割・ブロック割）の残予算も活用し，順次追加配分を実施している。

③ 今後の対応

コロナの感染状況等を注視しながら，各事業者の執行状況等に応じて，予算の範囲内で随時追加配分を行い，継続的な支援につなげていく。

なお，観光庁から令和5年1月以降も引き続き観光需要喚起策を実施する旨が公表されたため，制度詳細が判明後，速やかに実施できるよう準備を進める。

(アフターコロナ時代を見据えた中長期的取組)

(6) プッシュ型による新事業展開等支援事業

① 事業概要

- アフターコロナを見据えた新たなビジネスモデルや業態転換に取り組む中小企業が、戦略策定や組織改革等を実施するためのプッシュ型支援を行う。
 - ・ 支援候補企業の調査
売上や取引先数等の企業データに基づき、より波及効果の高い支援候補企業を抽出し、個別ヒアリング等を実施して支援企業 50 社を選定
 - ・ 民間コンサルタントによる伴走型支援の実施
支援企業自らが経営課題を明確化し、戦略策定等、課題解決に向けた取組ができるよう、企業に寄り添ったコンサルティングを実施
 - ・ プッシュ型支援の好事例を県内に波及
新事業展開等の重要性を事例集やセミナー等を通じて県内に発信

② 進捗状況

- 民間調査会社の企業データ（売上や取引先数等）及び電話アンケート調査結果に基づいて、新事業展開や業態転換により成長を目指す支援候補企業を選定：110 社（4月～7月）
- 県及び民間コンサルタントによる支援候補企業への個別ヒアリングを実施し、支援企業を選定：50 社
- 支援企業のニーズに応じたコンサルティング支援を実施（8月～）

【支援テーマ内訳（11月末現在）】

- ・ 新規事業戦略策定…14 件
- ・ 成長戦略（全社戦略）策定…11 件
- ・ デジタルトランスフォーメーション（DX）戦略策定…10 件
- ・ 人事・組織戦略策定…8 件
- ・ 事業承継戦略策定…2 件
- ・ マーケティング戦略策定…2 件
- ・ M&A戦略策定…1 件
- ・ 営業戦略策定…1 件
- ・ 財務戦略策定…1 件

③ 今後の対応

- 支援企業へのコンサルティング支援状況の進捗管理を行うとともに、支援の効果検証、支援事例集の作成及びセミナーの開催により、本事業の好事例を県内中小企業に発信する。

(7) カーボンニュートラルへ向けたものづくり産業支援事業

① 事業概要

コロナ禍においても、カーボンニュートラルに対応するための先行的な取組を推進する前向きな県内ものづくり企業に対し、専門家による伴走型支援を行う。また、このことによって、得られた課題や知見については、精度の高い支援策の構築につなげる。

② 進捗状況

- 企業データベース等を基に、支援対象となりうる企業を抽出（320社）し、電話調査やヒアリングなどにより、カーボンニュートラルへの取組意向を確認した上で支援対象企業を選定し、各企業の課題解決にむけた伴走型支援を実施した。

区 分	内 容	
実施期間	令和4年4月～9月（6か月間）	
支援対象企業	カーボンニュートラルに取り組む県内ものづくり企業（輸送用機械器具製造業） 20社（自動車関連15社，造船関連5社）	
伴走型コンサルティング支援の実施結果	DX対応への現状・課題整理	1社
	CO2排出量の測定（排出量可視化）・体制整備	10社
	ロードマップ策定	4社
	カーボンニュートラル戦略策定	3社
	新事業展開に向けた取組検討	2社

- 本事業を通じて得られた情報や意見等を基に検証した企業課題等については次のとおり。
 - ・ カーボンニュートラルを起点とした事業変革に向けて、まずは、取組企業（取組意欲の高い企業）を増やすことが必要。
 - ・ 企業の多くはカーボンニュートラル対応へのコストに対するメリットや便益等が不明瞭であることから取組を躊躇しており、経営者の意識醸成と企業内への浸透を図ることが重要。
 - ・ 意欲の高い企業を含め、大多数の企業が抱える、初期コスト負担やノウハウ不足等の懸念を払しょくするためには、中小企業に対する、専門家による個別の伴走支援は有効。
 - ・ 個社ごとの取組では効果が限定的であることから、サプライチェーン全体、あるいは、他社との協業により付加価値を生み出す仕組みを構築していくことが必要。
- 上記課題等を踏まえ、地域関係者で構成する産学官連携組織「ひろしま自動車産学官連携推進会議」においても議論を深め、カーボンニュートラルに向けた本県ものづくり産業に対する、次なる支援策の検討を行った。

③ 今後の対応

本事業により得られた知見や課題を踏まえ、県内ものづくり企業のカーボンニュートラルに向けた取組を推進していくための支援策を、令和5年度以降も、検討・実施する。

(8) ひろしまサンドボックス実装支援事業

① 事業概要

最新のデジタル技術を活用する実証実験「ひろしまサンドボックス」において、これまで開発された商品・サービス（108件）を、新型コロナウイルス感染症の拡大で顕在化した課題の解決や、持続可能な暮らしや地域社会の実現のために、県内への実装を推進する。

区 分	内 容
対 象 者	ひろしまサンドボックスで開発・実証した商品・サービスの実装を希望する 県内中小企業・団体等
募集時期	令和4年4月19日～令和4年5月31日
採択件数	商品・サービス：20件（実装する県内中小企業等：41者）
補助率等	補 助 率：10/10 補助限度額：上限10,000千円 ※令和4年度事業分のみ対象 令和5～6年度については、自己負担にて事業継続すること

[デジタル田園都市国家構想推進交付金を一部活用]

② 進捗状況

HP、SNS等による周知や事業開発者による個別営業を行い、コンソーシアムの組成や事業計画を策定。5月末にて募集終了し、書面、面談による審査を実施。7月29日付けで交付決定。

③ 今後の対応

令和4年8月実装開始

令和5年3月実績報告（予定）

(9) 新たな挑戦応援事業

① 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化及び大雨災害により、経営上の影響を受けながらも、アフターコロナに向け社会の変化に対応する中小企業の新事業展開等の取組を後押しするため、設備導入の支援を行う。

区 分	内 容
補 助 対 象 者	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、経営上の影響を受けていること、かつ、令和3年7月または8月に発生した大雨災害により被災した事業者
主な要件	・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上高が20%以上減少していること ・大雨による災害の損失額等が、保険適用による補填を除き、5,000千円以上であること ・新たな設備投資等により、新事業展開等に取り組もうとすること。
対象経費	新事業展開等に必要な設備投資等に要する経費 (機械・装置等の購入、製作等に要する経費)
公募期間	令和4年1月24日～令和4年3月11日
補助率等	補 助 率：3／4以内 補助限度額：上限20,000千円（下限3,000千円）

② 進捗状況

交付決定件数：3件

交付決定額計：28,617千円

③ 今後の対応

今後は、適切な進捗管理を通して、補助事業を円滑に進め、事業者の新事業展開への取り組みを後押しする。

(10) アフターコロナ対応経営革新推進補助事業

① 事業概要

アフターコロナを見据え、新事業展開などの経営革新に取り組む意欲的な事業者を支援することで、経営基盤の強化を図り、地域経済の活性化を図る。

区 分	内 容
補 助 対 象 者	令和4年3月から令和4年11月の間に、新たに広島県の経営革新計画の承認（変更承認を除く）を受けている者
対象事業	・広島県から承認を受けた経営革新計画に記載している新事業展開（デジタル化を含む）や、人材育成、販路開拓などに取り組む事業 ・機械装置等及び車両の導入は「広島県内」において実施する事業 ・国、広島県又はその他の地方公共団体等の補助金交付を受けていない事業
対象経費	機械装置等購入費，車両購入費，広報費，展示会等出展費，専門家謝金，専門家旅費
受付期間	第1回 令和4年4月20日～令和4年5月31日 第2回 令和4年6月1日～令和4年8月31日 第3回 令和4年9月1日～令和4年10月31日
補助率等	補 助 率：2／3以内 補助限度額：上限1,000千円

② 進捗状況

採択件数 34件

（第1回）：5件

（第2回）：17件

（第3回）：12件

③ 今後の対応

本事業を活用することにより、経営革新計画の作成から補助金の活用までを見据えた伴走型支援を行うことで、補助対象者の経営革新を支援するとともに優良事例の横展開や商工団体等へのノウハウの蓄積等を促進し、他の事業者への効果的な支援につなげていく。

(11) 企業立地促進対策事業<新型コロナウイルス感染症対策特別枠>

① 事業概要

- ・ファクトリーD X加速化助成事業については、製造業を中心として、新規投資を躊躇する企業の投資決定を期間限定で後押しする助成制度を創設し、A I, I o T, ロボット化など生産性向上に係る投資を促進する。
- ・ひろしまオフィスプランニング実証事業については、コロナ禍を契機として、これまでの働き方が見直され地方移転に関心を持つ企業や人が増えている中、デジタル系を中心とした企業の広島県への本格的な進出を促すため、シェアオフィス等の運営事業者との官民連携による誘致の実証事業を行う。

② 進捗状況

- ・ファクトリーD X加速化助成事業
交付決定数：25 社， 交付決定総額 908, 801 千円
支払済数・額：3 社， 9, 260 千円（令和4年11月30日時点）
- ・ひろしまオフィスプランニング実証事業
県内のシェアオフィス事業者等9社（10か所）を選定
利用社数：25 社， 支払い額：（一部見込）13, 352 千円（令和4年11月30日時点）

③ 今後の対応

- ・ファクトリーD X加速化助成事業については、随時交付決定企業の事業の進捗確認を行い、令和4年度中に助成金を支払う。
- ・ひろしまオフィスプランニング実証事業については、引き続き、多くの利用につなげるとともに、シェアオフィス事業者にヒアリングを行うなど、検証を行う。

(12) 省エネ・CO2削減対策支援事業

① 事業概要

国の補助金と連携して、コスト削減につながる省エネ機器等への更新を行う中小事業者への上乗せ補助を実施する。

補助対象者	県内に工場・事業所を有する中小事業者（個人事業主含む） ※以下の経済産業省補助金の交付決定を受けた事業者 ・令和3年度補正「省エネルギー投資促進支援事業費補助金」 ・令和4年度当初「先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金」のうち、区分(C)指定設備導入事業
対象事業費	高効率空調設備，冷凍冷蔵設備，LED照明機器等 (国補助金の補助対象経費と同一とする。)
申請受付期間	令和4年9月30日～令和5年1月31日
補助率	国補助金額の1/2
補助額	上限額：3,500千円

② 進捗状況（令和4年12月2日時点）

問い合わせ件数：53件

申請件数：32件

交付決定件数：27件（交付決定額計：59,337千円）

③ 今後の対応

引き続き、事業実施主体と連携の上、適切な進捗管理を通して補助事業を円滑に進める。

(13) トラック事業者への省エネ・CO2削減緊急対策支援事業

① 事業概要

コロナ禍に加え、原油価格や物価高騰の影響を受ける県内運輸事業者に対し、燃費向上による輸送コストの負担軽減及びCO2削減による環境負荷軽減につながるエコタイヤ等（エコタイヤ，再生タイヤ）又は環境対応車（天然ガストラック，ハイブリッドトラック）導入に係る経費の一部を補助する。

② 進捗状況

8月1日から申請受付を開始（当初申請受付期間：令和4年8月1日～令和5年1月13日）したが、予算額の上限に達したため、10月19日に申請受付を終了した。

（令和4年10月31日時点）

区 分		金額・台数	備 考
エコタイヤ等	交付決定額	697,841千円	
	台 数	8,263台	大型 6,189台，中型 1,548台， 小型 526台
環境対応車	交付決定額	31,714千円	
	台 数	45台	天然ガストラック 35台 ハイブリッドトラック 10台

(14) 貸切バス・観光旅客船事業者への持続可能な観光推進支援事業

① 事業概要

新型コロナの感染拡大に加え、燃料費高騰等により、大変厳しい経営状況となっている県内の貸切バスや観光旅客船事業者に対し、今後の持続可能な観光の実現に資する投資に係る経費の一部を支援する。

区 分	内 容
補助対象者	県内貸切バス及び観光旅客船事業者
補助対象経費	今後の持続可能な観光の実現に資する投資 ・環境（省エネ）対策 ・デジタル化対策 ・バリアフリー対策 ・インバウンド対策 ・感染防止対策
補助率等	・補助率：補助対象経費の2/3 ・15,000千円/事業者
公募期間	・貸切バス：令和4年9月5日（月）～10月31日（月） ・観光旅客船：令和4年9月26日（月）～11月30日（水）
事業実施主体	公益社団法人広島県バス協会、広島県旅客船協会

② 進捗状況（11月30日時点）

61件の補助金交付申請があり、うち44件（交付決定額約300,000千円）に対し、交付決定を行った。残りの17件については、審査が終了し次第、交付決定を行う。

③ 今後の対応

引き続き、事業実施主体である広島県バス協会及び広島県旅客船協会と連携し、迅速に交付決定・支払い等を行う。

(15) 県産酒類を活用した観光復活支援事業

① 事業概要

広島県の酒類の認知度向上を図るとともに新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響を受けている県産酒類の販売を促進するため、県産酒類の購入に活用できるクーポン券を発行する事業者に対し、必要な事業費を補助する。

② 進捗状況（12月1日時点）

県内の宿泊施設に、21万枚のクーポン券（「飲んでみんさい！広島酒クーポン」）を送付し、宿泊客に配付を行っている。

③ 今後の対応

早期のクーポン券の配付完了を目指す。

(16) 経営革新再チャレンジ応援補助事業

① 事業概要

新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢の緊迫化等による原油価格・物価高騰等を受け業況が厳しい中、県から経営革新計画の変更の承認を受けて、新事業展開などに取り組む意欲的な事業者を支援することで、経営基盤の強化を図り、地域経済の活性化を図る。

区 分	内 容
補 助 対 象 者	経営革新計画の承認を受け、経営革新に取り組んでいる事業者の中で、令和4年7月29日から令和4年10月31日までに、経営革新計画の変更を申請し、承認を受けている者
対象事業	・広島県から変更承認を受けた経営革新計画に記載している新事業展開（デジタル化を含む）や、人材育成、販路開拓などに取り組む事業 ・機械装置等及び車両の導入は「広島県内」において実施する事業 ・国、広島県又はその他の地方公共団体等の補助金交付を受けていない事業
対象経費	機械装置等購入費、車両購入費、広報費、展示会等出展費、専門家謝金、専門家旅費
受付期間	令和4年7月29日～令和4年11月30日
補助率等	補 助 率：2／3以内 補助限度額：上限1,000千円

② 進捗状況

補助金申請の対象となる計画の変更申請件数：34件
うち、採択件数：20件（令和4年11月25日時点）

③ 今後の対応

本事業を活用することにより、経営革新計画の進捗管理や補助金の活用を通じて伴走型支援を行うことで、補助対象者の経営革新を支援するとともに優良事例の横展開や商工団体等へのノウハウの蓄積等を促進し、他の事業者への効果的な支援につなげていく。

(17) 企業立地促進対策事業<原油価格・物価高騰対策>

① 事業概要

電気・ガスなどのエネルギーや原材料の高騰に対応するため県内企業の創エネ，省エネ，DX等による生産性向上のための設備投資に係る費用への助成制度を創設することにより，県内企業の製品の付加価値創出や事業活動の持続につなげ，県内経済の成長を図る。

区 分	内 容	
	創エネ	省エネ・DX等による生産性向上
対象事業	・ 県内企業の再生可能エネルギーを使った発電設備投資（売電目的のものを除く。）	・ 省エネや生産性向上が認められる設備投資
対象経費	設備投資費	
補助率等	・ 補助率：設備投資額の 50% （創エネ設備に付随する設備は 15% （中山間地域は 20%）） ・ 補助限度額：上限 2 億円	・ 補助率：設備投資額の 15% （中山間地域は 20%） ・ 補助限度額：上限 2 億円

② 進捗状況

- ・ 交付決定数：63 社
- ・ 交付決定総額：1,994,136 千円（令和 4 年 12 月 5 日時点）

(18) 飲食事業者チャレンジ応援事業

① 事業概要

感染症対策と社会経済活動の両立や広島サミットに向けたインバウンド観光客の受入環境整備など、飲食事業者が取り組む前向きな事業活動に対して支援を実施する。

助成対象者	広島県内に主たる事業所を有し、広島県内で飲食業を営む中小事業者（個人事業者含む）
対象事業	県内の飲食業を営む中小事業者が、令和4年7月1日以降に、新たに以下に掲げる「前向きな取組」を行う際に係る経費の一部を助成 (1) 感染拡大防止に向けた取組 (2) 新規性のある取組 (3) 広島サミットに向けた受入環境の整備
事前申出期間	令和4年10月17日～令和4年12月28日 ※令和4年7月1日以降で、事前申出完了通知日より前に着手した経費についても、契約・支払の確認ができれば助成対象
助成対象期間	事前申出完了通知日から最長4か月間（最終期限：令和5年4月28日）
助成率	助成対象と認められる経費の9/10以内（千円未満切り捨て）
助成額	1事業者当たり上限額：30万円（下限額：10万円）

② 進捗状況（令和4年11月30日時点）

問い合わせ件数：2,899件、事前申出件数：810件

③ 今後の対応

引き続き、事業実施主体と連携の上、事業の周知を図るとともに、適切な進捗管理を通して補助事業を円滑に進める。

(19) BCP対策拡充支援事業（緊急時レジリエンス環境整備事業）

① 事業概要

電力ひっ迫に係る県内企業の節電及び計画停電への対応など自然災害以外を含む脅威に備えたBCP策定支援を実施する。

啓発セミナー	電力ひっ迫に係る県内企業の節電及び計画停電への対応や，原材料価格・エネルギー価格高騰等，自然災害以外の脅威による影響に対応できるよう，BCP策定の必要性についての啓発セミナーを開催。
ワークショップ	脅威による影響の分析や，対応手順の検討に向けた，ワークショップを開催。

② 進捗状況

11月から事業を実施しており，支援機関等を通じての周知に取り組んでいるところである。

(申込状況)

啓発セミナー：9社 検討講座：17社

③ 今後の対応

引き続き，影響が大きいと思われる業界団体等への情報提供など周知を図り，参加者の増加に向けて取り組む。

(20) 広島サミットに向けた地域の魅力発信事業

① 事業概要

新型コロナの影響により外国人観光客が大幅に落ち込む中，今後の誘客促進につなげるため，国内外から大きな注目を集める広島サミットに向け，国内外に対して本県の魅力を発信する。

② 進捗状況・今後の対応（11月30日時点）

外務省や海外プレス向けの素材(写真・動画)作成に向け，2つの世界遺産だけではなく，本県の豊かな自然，産業，食など，多彩な魅力を紹介できるよう，県内各地で撮影を実施しているほか，海外の観光関係メディア等に対する視察ツアー等の実施に向けて，広島サミット県民会議をはじめ，せとうちDMOや市町等と調整を行っている。

(21) 広島サミットに向けた県産品の魅力発信事業

① 事業概要

広島サミットに向けて、県産品の魅力を県内外へ発信することにより、認知度の向上につなげていくことを目的に、広島ブランドショップ TAU の外販機能を活用して、県産品の PR 展示及び即売会を実施する。

② 進捗状況

前回サミット開催地である三重県会場(11/16～)を皮切りに、11月から国内の31都市において実施しているところ。

※12/6時点で15か所の開催日程が決定している(うち2か所で開催済)。

No	時期	都市	会場名	備考
1	11/16～11/23	三重県四日市市	四日市近鉄	前回サミット開催地
2	12/2～12/8	新潟県新潟市	新潟駅ビル cocolo	関係閣僚会議開催地(財務・中央銀行総裁)
3	1/4～1/16	京都府京都市	JR 京都伊勢丹	政令指定都市
4	1/5～1/17	栃木県宇都宮市	東武宇都宮	関係閣僚会議開催県(男女共同参画・女性活躍)
5	2/16～2/21	宮城県仙台市	藤崎百貨店	関係閣僚会議開催地(科学技術)
6	2/20～2/26	群馬県高崎市	高崎オーパ	関係閣僚会議開催県(デジタル・技術)
7	3/1～3/7	神奈川県相模原市	相模大野ステーションスクエア	政令指定都市
8	3/1～3/7	沖縄県那覇市	デパートリウボウ	—
9	3/17～3/23	茨城県水戸市	水戸エクセル	関係閣僚会議開催地(内務・安全)
10	3/29～4/4	埼玉県さいたま市	大宮高島屋	政令指定都市
11	4/5～4/11	石川県金沢市	金沢エムザ	関係閣僚会議開催県(教育)
12	4/27～5/3	長野県長野市	長野東急	関係閣僚会議開催県(外務)
13	5/10～5/16	福岡県福岡市	博多大丸	政令指定都市
14	5/10～5/16	和歌山県和歌山市	和歌山近鉄	—
15	5/16～5/22	神奈川県横浜市	横浜高島屋	政令指定都市

③ 今後の対応

引き続き、残る都市の開催についても、開催時期等のバランスを考慮して調整を行う。

(22) 広島サミットに向けたインバウンド観光誘客環境整備事業

① 事業概要

新型コロナ感染拡大に加え、原油価格・物価高騰の影響を受けている観光関連事業者が、広島サミットの開催やその後のインバウンド需要の急増等を見据え、持続可能な観光の実現を図るために行う前向きな受入環境整備を支援する。

区 分	内 容
補助対象者	県内観光関連事業者 (宿泊施設、地域特産品販売店、美術館等の観光施設、観光協会等)
補助対象経費	・デジタル化対策 (Wi-Fi 環境整備等) ・ユニバーサル化対策 (トイレ洋式化、多言語標示等) ・省エネ対策 (EV 車両導入・EV ポート設置、客室の空調・照明自動制御システムの導入等) など
補助率等	・広島サミットに向けた地域の魅力発信やサミット関係者の利用促進を図ろうとする観光施設の受入環境整備 補助率：4/5以内 補助上限額：10,000 千円 ・広島サミット後のインバウンド回復を見据えた観光施設の受入環境整備 補助率：2/3以内 補助上限額：10,000 千円
事業実施主体	一般社団法人広島県観光連盟

② 進捗状況 (12月1日時点)

広島サミット開催に向けた地域の魅力発信やサミット関係者の利用促進を図ろうとする観光施設の受入環境整備に対する支援 (補助率4/5以内、補助上限額10,000千円) について、10月3日に公募を開始し、現時点で、8件の補助金交付申請があった (補助金申請額70,068千円)。

また、この他、12件の交付申請が予定されている。

③ 今後の対応

・観光関連事業者等からの問い合わせ対応や事業周知等を実施するとともに、交付申請受付後は、迅速に交付決定等を行う。

・また、広島サミット後のインバウンド回復を見据えた観光施設の受入環境整備に対する支援 (補助率2/3以内、補助上限額：10,000千円) について、12月19日から公募を開始する。

【参考】商工労働局関連事業

商工労働局における新型コロナ関連事業（令和４年度）

（単位：千円）

予算区分	事業名	番号	予算額
当初	離転職者等就業支援事業	(1)	193,351
	外国人材受入企業等緊急支援事業	(2)	97,558
	商店街組織の運営支援事業	(3)	25,100
	小規模事業者の地域特産品等販路開拓支援事業	(4)	42,725
	プッシュ型による新事業展開等支援事業	(6)	280,042
	ものづくり価値創出支援事業		287,700
	ひろしまサンドボックス実装支援事業	(8)	200,000
6月	省エネ・CO ₂ 削減対策支援事業	(12)	230,000
	トラック事業者への省エネ・CO ₂ 削減緊急対策支援事業	(13)	768,000
	貸切バス・観光旅客船事業者への持続可能な観光推進支援事業	(14)	441,000
	県産酒類を活用した観光復活支援事業	(15)	660,000
	経営革新再チャレンジ応援補助事業	(16)	108,000
	頑張る中小事業者月次支援金		1,100,000
9月	企業立地促進対策事業<原油価格・物価高騰対策>	(17)	2,000,000
	飲食事業者チャレンジ応援事業	(18)	340,000
	原油価格・物価高騰等中小企業支援緊急対策事業		600,000
	B C P対策拡充支援事業（緊急時レジリエンス環境整備事業）	(19)	16,000
	広島サミットに向けた地域の魅力発信事業	(20)	156,600
	広島サミットに向けた県産品の魅力発信事業	(21)	60,000
	広島サミットに向けたインバウンド観光誘客環境整備事業	(22)	550,000
合計			8,156,076

商工労働局における新型コロナ関連事業（令和3年度）

（単位：千円）

予算 区分	事業名	番号	予算額
当初	【終了】新型コロナ対策離職者等就業支援事業		224,417
	【終了】ものづくり価値創出支援事業		347,700
6月 臨時	頑張る中小事業者月次支援金		2,380,000
	宿泊事業者に対する感染防止対策等支援事業		1,770,070
6月	外国人材受入企業等緊急支援事業	(2)	95,163
	【終了】金融支援制度活用促進事業		5,000
	【終了】小売業ECイノベーション実装支援事業		200,000
	観光誘客促進事業	(5)	4,228,878
	頑張る中小事業者月次支援金※		360,000
7月 専決	頑張る中小事業者月次支援金※		3,104,000
9月 専決	頑張る中小事業者月次支援金※		339,600
9月	カーボンニュートラルへ向けたものづくり産業支援事業	(7)	112,000
	企業立地促進対策事業<新型コロナウイルス感染症対策特別枠>	(11)	1,030,000
12月	新たな挑戦応援事業	(9)	110,000
1月 専決	頑張る中小事業者月次支援金※		2,300,000
	頑張る中小事業者月次支援金※		1,000,000
2月 専決	頑張る中小事業者月次支援金※		1,260,000
2月	観光誘客促進事業※	(5)	12,849,136
	アフターコロナ対応経営革新推進補助事業	(10)	33,000
合計			31,748,964

※年度内に再度補正した事業